

News Release



(別添)

2026年7月15日

NITE (ナイト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構
中 部 支 所

『夏バテ(夏のバッテリー)』にご注意を ～「リチウムイオン電池搭載製品」の事故を防ぎましょう!～ (東海4県版)

東海地方4県(静岡県、愛知県、岐阜県及び三重県)において、2021年から2025年までの5年間にNITE(ナイト)が通知を受けた製品事故情報^{※1}は、「リチウムイオン電池搭載製品」の事故^{※2}が332件あり、うち289件(87%)が火災に至っています。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故を含みます。

(※2) 事故件数の中には、調査中の事故や原因は特定されていないがリチウムイオン電池に起因した可能性があると推定される事故も含まれます。

1. リチウムイオン電池搭載製品による事故の発生状況

(1) リチウムイオン電池搭載製品の年別 事故発生件数を表1に示します。

表1 「県別」及び「年別」の事故発生件数(単位:件) ^{※3}

年\県	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合 計
2021	8 (7)	28 (23)	7 (5)	6 (6)	49 (41)
2022	17 (16)	30 (24)	9 (8)	9 (9)	65 (57)
2023	10 (7)	39 (30)	9 (9)	5 (5)	63 (51)
2024	19 (17)	38 (35)	9 (8)	7 (7)	73 (67)
2025	15 (14)	48 (42)	15 (14)	4 (3)	82 (73)
合 計	69 (61)	183 (154)	49 (44)	31 (30)	332 (289)

(※3) ()内は火災件数。

(2) 東海 4 県の被害状況別 事故発生件数を表 2 に示します。

表 2 「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数（単位：件）※3

被害状況※4\県		静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合 計
人的被害	死 亡	1 (1)	2 (2)			3 (3)
	重 傷					
	軽 傷	1 (1)	8 (7)		2 (2)	11 (10)
物的被害	拡大被害※5	50 (46)	134 (122)	43 (40)	23 (23)	250 (231)
	製品破損	17 (13)	39 (23)	6 (4)	6 (5)	68 (45)
合 計		69 (61)	183 (154)	49 (44)	31 (30)	332 (289)

(※4) 物的被害（製品破損または拡大被害）があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分している。また、人的被害（死亡・重傷・軽傷）が複数同時に発生している場合は、最も重篤な分類で事故件数をカウントし、重複カウントはしていない。

(※5) 製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすこと。

2. リチウムイオン電池搭載製品の事故事例

スピーカーの事故： 充電中の事故

2021 年 8 月（愛知県、年代・性別不明、製品破損）

【事故内容】

スピーカーを焼損する火災が発生した。

【事故原因】

スピーカーに出力電圧が高い他社製の A C アダプターを接続して充電したため、充放電保護基板又はリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火に至ったものと推定される。

なお、取扱説明書には、「付属 A C アダプターを使用して充電する。」旨、記載されている。

【NITE SAFE-Lite 検索キーワード例】スピーカー、出力電圧、リチウム、電池セル

(本件に関するお問い合わせ先)

〒460-0001 名古屋市中区三の丸 2-5-1 名古屋合同庁舎第 2 号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中部支所

支所長 浅井 幹夫

担当者：横山、横田

電 話：052-951-1933、FAX：052-951-3902